带広畜産大学野生生物保全管理技術養成事業

両生類音声調查技術講習会 募集要項

地域生態系の理解や保全対策を検討するうえでは、対象地域の動物相の把握や対象種の生態 を明らかにする必要があります。しかし、野生動物の形態や生態は種によって異なるため、野外 調査ではそれらの生態的特性等を考慮したうえで、複数の調査手法を用いる必要があります。

両生類は種によって環境選択性が異なることがあり、特異的な環境に依存する種も存在します。また、一般的に両生類は移動能力が低いことから、環境改変等を含む人の活動は両生類の生息や活動に大きな影響を及ぼす可能性があります。そのため、確実な生息状況の把握や適切な保全対策の検討が求められますが、両生類の調査手法ではしばしば大きな労力負担がかかることから、効果的な調査手法への理解と技術向上が不可欠です。

帯広畜産大学野生生物保全管理技術養成事業では、野生動物の保全管理事業や調査業務に携わる担当者の技術向上を目的に、両生類を対象とした音声調査技術に関する講習会を開催します。

- 1. 講師: 帯広畜産大学 環境農学研究部門 助教 中島 直久
- 2. 対 象 者:○環境調査等業務において両生類の調査・保全に従事する方
 - ○今後両生類の調査業務に従事を予定している方
- 3. 募集人員:10名(先着)

※1機関につき原則2名までとします。 3名以上の参加をご希望の場合、事前にご相談ください。

- 4. 開催日時:令和8年1月22日(木)9:30~12:30
- 5. 実 施 場 所: 帯広畜産大学 総合研究棟 I 号館 2 階 E2501 · 2502 室
- 6. 開催内容: 9:00 受付開始

9:30~10:20 開講、座学:両生類の生態と調査技術について

10:30~12:30 実技:音声収集機器の作成

12:30 終了

※作成した録音機はお持ち帰りいただけます。

- 7. CPD認定等: 希望される方には一般社団法人建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム受講証明書を発行します。
- 8. 受 講 料: 20,000円(税込み)

9. 申 込 方 法: 右の二次元コードもしくは下記 URL から申し込み フォームにアクセスしお申し込みください。

https://forms.gle/qEC6ep1ZsozzLufe9

※申し込みフォームからのお申込みができない場合、 申込書データをお送りしますので下記問い合わせ 先へメールにてご連絡ください。



10. 募集期間: 令和7年11月20日(木)から12月21日(日)まで

11. 支 払 方 法: 事務局でお申込み情報を確認したのち、受講決定と併せて受講料のお支 払い方法・お支払い期間についてご連絡いたします。

> なお、本学の都合により開催を中止した場合を除き、受講料の支払い後に キャンセルした場合、受講料の返金はいたしかねますのでご了承ください。

12. お問い合わせ: 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

带広畜産大学 教務課 社会人教育係

電話: 0155-49-5351 メール: rec_kyoumu@obihiro.ac. jp

13. そ の 他: 講習会場、受講にあたっての注意事項等は受講決定のご連絡と併せてご 連絡いたします。

【個人情報の取扱いについて】

- (1) 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 応募時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、受講者選抜、受講に関する連絡等の業務を行うためにのみ利用します。